

《 平成28年度後期 授業改善アンケート集計報告後教員コメント一覧 》

平成29年1月24日(火)～2月6日(月)の期間実施

【建築学科】

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
安藤 淳一	建築設計演習Ⅱ	「時間配分」に対し問題があったとの評価と判断し、課題内容、指導進行にさらなる検討を加えます。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
安藤 淳一	住空間計画	講義科目であるが、説明内容、方法に工夫を加え、より双方間の議論のできるものに変えていこうと思います。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
佐藤 善太郎	建築法規Ⅱ	ⅡはⅠを受けていよいよ専門的な内容に踏み込む部分です。そのため色々工夫をしているつもりですが、専門用語も沢山出てきて戸惑う部分もあったようで、それが理解度に反映させてしまいました。受講生が卒業後の資格対策はもちろん、法律をとおして業務遂行の上で「恥」をかかないようとの配慮でしたが、理解度にはより注意していきたいと思います。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
伊藤 裕康	くらしと景観	授業内容およびその理解度が5段階中4レベルの学生が約半分となっており、より理解できるよう工夫が必要と感じました。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた, 教員コメント(200字以内)
長森 正	建築システム論(1年生)	授業毎に資料配布を行い、授業理解度に効果をあげている。プロジェクターはできるだけ多く写真、動画などを利用して分かり易さや、興味を持たせる工夫をした。パワーポイントによる資料説明はわかり易いとの評価されているので、今後も最新の資料作成に心掛けたい。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた, 教員コメント(200字以内)
長森 正	建築構造力学Ⅱ(2年生)	課題等の配布資料などは適切であるとの評価があったが、前期と同様に理解度の差がみられた。理解不足者には基礎的な課題等を増やすなどの対応をしていきたい。2級建築士関連の演習問題を多く取り入れていることには、概ね好評な意見があるので引き続き続けていきたい。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた, 教員コメント(200字以内)
柿沼 博彦	建築学特講Ⅰ	今回のアンケート結果は、母数が少なく占有率の変動が大きいため、受講生一人一人の意見を大切にしたいと思います。今後も①シラバス②授業③アンケート(結果)を3本柱に「デュアル」の関係をつくりたいと願っています。特に受講生には授業の中での積極的意見を望みます。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた, 教員コメント(200字以内)
木下 康男	建築史	講義ではTEXT・パワーポイント・プリント及び板書により理解度を高め設問を用意しているが、個人差がみられ、より内容の定着にメモ・ノートに取り方に工夫を行おうと思います。